



令和5年度 第1号

八中コミュニティ・スクールだより

東広島市立八本松中学校 (CS)



『 地域とともにある学校づくりをめざして 』

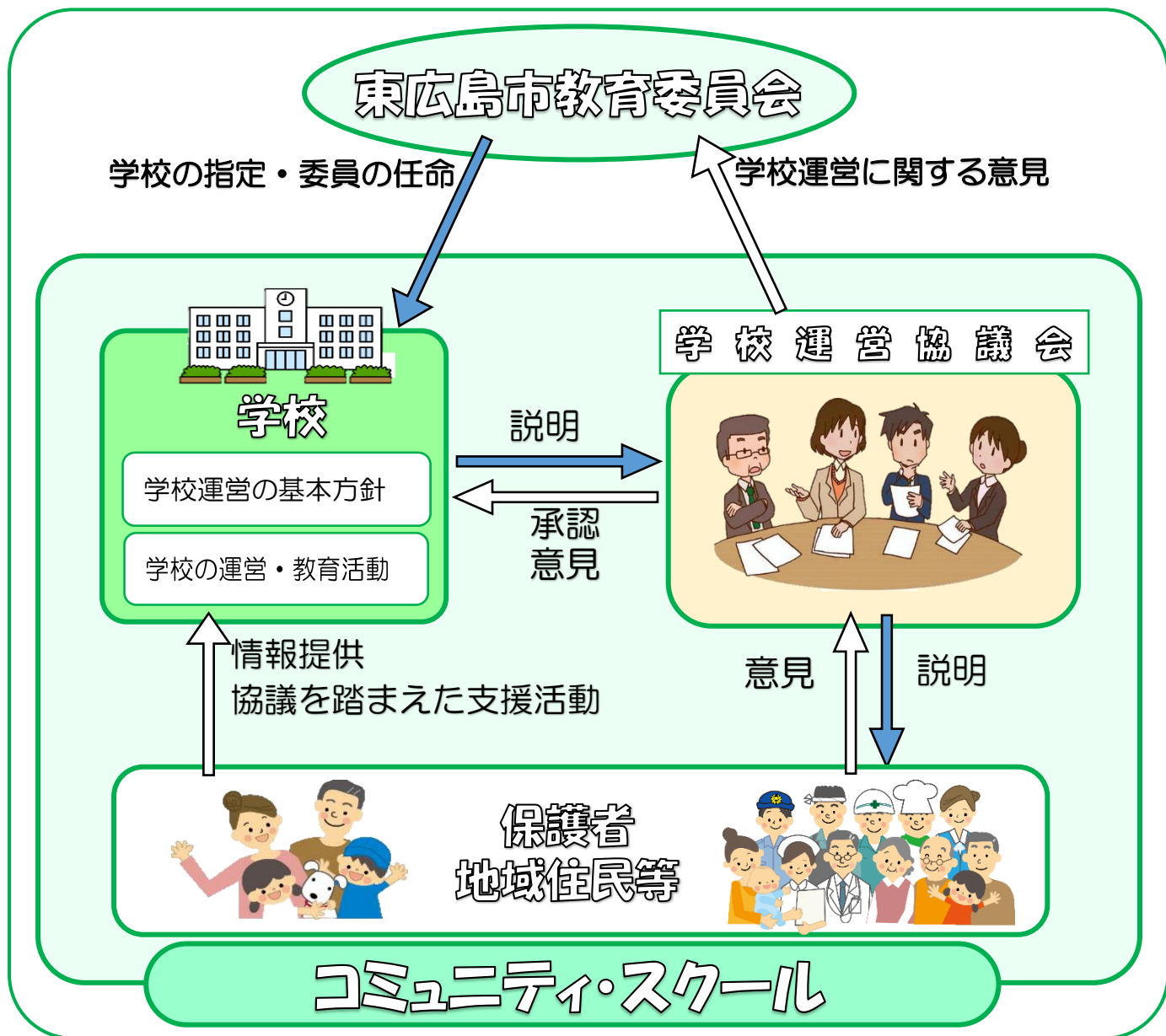
令和5年度より、八本松中学校は学校運営協議会が設置された「コミュニティ・スクール」となりました。

コミュニティ・スクールとは

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「**地域とともにある学校**」への転換を図るための仕組みです。これにより地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。

学校運営協議会の主な役割

- 校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。
- 学校運営に関する意見を教育委員会又は校長に述べるができる。
- 教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べるができる。



『 第1回 学校運営協議会開催 』

6月20日（火）に、第1回学校運営協議会を開催しました。今年度発足ということもあり、東広島市教育委員会から、生涯学習課・岡田 良二様、指導課・高橋 学様にも参加していただき、これからの八本松中学校や生徒たちの成長を支える取組について、協議を行うことができました。

【 学校運営協議会委員 】

会 長 村主 武彦（吉川まちづくり自治協議会 会長）
副会長 土久岡 章治（八本松地域センター長）
北岡 学（原地域センター長）
委 員 平崎 朱美（吉川まちづくり自治協議会 会計責任者）
西本 達夫（八本松住民自治協議会 事務局長）
平坂 徹（原自治協議会 事務局長）
高橋 孝明（八本松中学校 PTA 関係者）
舛金 智秋（八本松中学校 校長）
学 校 信行 智玄（八本松中学校 教頭）
竹添 裕美（八本松中学校 主幹教諭）
水田 孝（コミュニティ・スクール推進員）

【 第1回 協議会 】

- 1 校長挨拶
- 2 協議会委員自己紹介
- 3 設立の経緯及び学校運営協議会規則の確認
- 4 会長及び副会長の選出
- 5 議事
 - (1) 承認事項
 - ① 教育課程及び組織編成について
 - ② 学校経営について
 - (2) 協議事項
 - ① 地域と学校の連携による取り組みについて
 - ② その他

会長挨拶



協 議



○ 「新聞で教員の超過勤務についての記事を読んだが、八本松中学校の先生方の超過勤務の実態はどうか。」

⇒ 「日々の超過勤務だけでなく、休日の部活指導の時間も含まれるので、かなり多くなっているのが現実である。」

○ 「授業交流はどれぐらいしているか、学校外でもしているのか。実施率はどれぐらいか。」

⇒ 「市教研など校外の交流もあるが、校内でお互いの授業を見て交流している。」
「年に1人2回以上の授業交流を目標にしたい。」

○ 「生徒の様子を見たいので、授業参観をさせてほしい。」

⇒ 「参観日に保護者の方と一緒に、委員の方々もぜひ参加していただきたい。」

※ 協議の後に、授業参観をしていただきました

「八本松、吉川、原の住民自治協議会は、月に1回連携会議をしている。今後も連携を取り合って、八本松中学校コミュニティ・スクールをバックアップしていきたい。」

参観の様子

